

カツオ節発祥の地(印南町)

絵と文・熱田親意 題字・熱田秦華

熊野古道

みちくさ記

33

千葉・九十九里出身 雑煮のだし汁のベースの私にとって刺身といはカツオ節だ。子供時えはカツオであり、お代からお正月の三が日

にカツオ節を削るのは私の仕事だった。あの香り、うまみは体に染みついていて。和食がユネスコの無形文化遺産に登録され、日本食文化を代表するだし汁のもとが、カツオ節であるという事実は喜ば

しい限りだ。

である。

そんな昨今、日高町中央公民館で「鯉節の発祥地・印南漁民3

に入った広場にあつた。2段の石組みに縁が、その無念さが逆にどられた石台に載った坂下さんのエネルギー

人の偉業と足跡(講師は印南町文化協会長

黒御影石に3人衆の名になっておられるよう

・紀州語り部、坂下緋美さん)なるチラシを見て、今年1月末、聴衆の一員となった。

がそれぞれ個性的な文だ。

江戸時代に期せずして紀州印南浦にいた3

の横には顕彰碑建立会か」と質問すると坂下さんは「印南漁民の

人の漁民が、外に豊かな漁場を求めてカツオ

を受け、甚太郎2代目の建立趣旨が述べられ

の漁法とカツオ節の製

も犠牲になった。スポーツ

法を伝え、現在も鹿兒島、静岡、千葉など各

に恵まれない印南浦から3人も偉大な功勞者を生んだことを後世に伝えたい」と結ばれていた。その動機を尋ねると、恥ずかしそう

の町で主要産業にな

ながら、「カツオ節発祥の歴史が伝わり、観光客が増えることを願っています」と申し上げ、充実した「カツオ節デー」を終えた。

3人の漁民が製法伝授

3人衆は①江戸前期に土佐(高知)のカツオ漁で活躍し、カツオ節を創始、完成させた

角屋甚太郎親子②江戸中期に鹿兒島・枕崎にカツオ節製造を伝えた森弥兵衛③江戸後期に静岡・西伊豆、千葉・南房総にカツオ節製造

を伝えた印南興市

道42号から少し港寄り

静岡・西伊豆、千葉・南房総にカツオ節製造

道42号から少し港寄り

を伝えた印南興市

道42号から少し港寄り

を伝えた印南興市

道42号から少し港寄り



叶王子前から臨む印南港(印南町)

カツオ節発祥の地

法を伝え、現在も鹿兒島、静岡、千葉など各県の町で主要産業になっているという。

3人衆は①江戸前期に土佐(高知)のカツオ漁で活躍し、カツオ節を創始、完成させた角屋甚太郎親子②江戸中期に鹿兒島・枕崎にカツオ節製造を伝えた森弥兵衛③江戸後期に静岡・西伊豆、千葉・南房総にカツオ節製造を伝えた印南興市

印南漁民顕彰碑は国道42号から少し港寄り

に入った広場にあつた。2段の石組みに縁が、その無念さが逆にどられた石台に載った坂下さんのエネルギーがそれぞれ個性的な文だ。

甚太郎に敬意を表す

の横には顕彰碑建立会か」と質問すると坂下さんは「印南漁民の建立趣旨が述べられ

を受け、甚太郎2代目の建立趣旨が述べられ

も犠牲になった。スポーツ

に恵まれない印南浦から3人も偉大な功勞者を生んだことを後世に伝えたい」と結ばれていた。その動機を尋ねると、恥ずかしそうながら、「カツオ節発祥の歴史が伝わり、観光客が増えることを願っています」と申し上げ、充実した「カツオ節デー」を終えた。

揚げひばりカツオ遠しや岬越え 秦華